美和ダム再開発ストックヤード施設完成式を開催しました。

令和4年11月6日(日)高遠さくらホテル(伊那市高遠町)において、「美和ダム再開発ストックヤード施設完成式」を開催しました。

美和ダムの上流にあるストックヤード施設は国内初の施設で、洪水時に土砂バイパストンネルを通してダム下流へ土砂を流すために、分派堰を越えてダム湖(美和湖)に流入・堆積した細かい土砂を浚渫(しゅんせつ)して一時的に貯めておく施設(現在は試験運用期間中)です。

ストックヤード施設は令和 2 年度に完成して令和 3 年度に完成式を開催する予定でしたが、 新型コロナウィルス感染症拡大の関係で延期しておりました。

式典には、宮下一郎衆議院議員や足立敏之参議院議員、長野県知事代理(建設部次 長)、伊那市長、三峰川総合開発事業期成同盟会役員、国交省関係者など約 50 名が出席、来賓の皆様からお祝いの言葉をいただき、最後はくす玉開披で施設の完成を祝いました。

また、記念行事で地元の長谷中学校 3 年生の皆様に「南アルプス太鼓」を披露していただきました。



完成を記念して「くす玉開披」



中学生による勇壮な太鼓演奏



ストックヤード施設全景



ストックヤード施設と分派堰